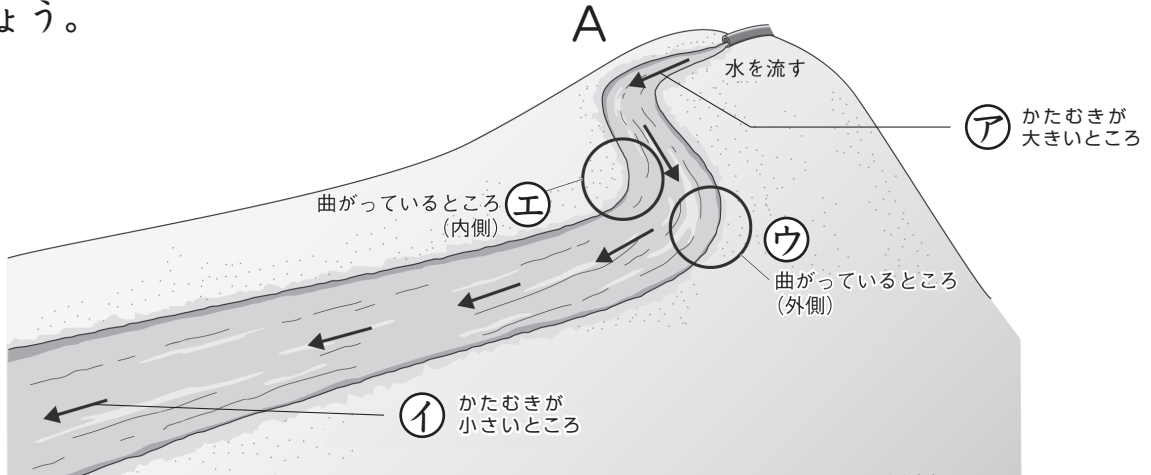


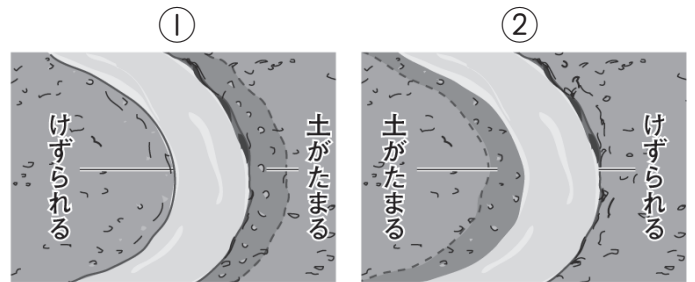
流れる水のはたらき (1)

名前

下の図Aのように、土でつくった山にみぞをつけ、水を流して、流れる水のはたらきを調べる実験をしました。ただしみぞは、かたむきが大きいところ、かたむきが小さいところ、流れが曲がっているところがあるようにつけました。あとの問いに答えましょう。



(1) 上から水を流し、土の変化を調べました。曲がっているところの外側と内側のような、右の図の①、②のどちらですか。()に番号を書きましょう。()



(2) 水といっしょにおがくずを流し、(ア)と(イ)を流れる水の速さをくらべました。どちらが速いですか。記号を書きましょう。()

(3) 水といっしょにおがくずを流し、曲がっているところの(ウ)と(エ)の水の速さをくらべました。どちらが速いですか。記号を書きましょう。()

(4) 次の①～④の文は、(ア)、(イ)の水の流れのようすと土の変化のようすについて書いたものです。(ア)、(イ)のうちあてはまる記号をそれぞれの()に書きましょう。

- ① () みぞの両側がけずられていた。 ② () 土が積もっていた。
 ③ () 水の流れがゆるやかだった。 ④ () みぞが深くなっていた。

(5) この実験から、どのようなことがわかりますか。次の文の()にあてはまる言葉を下の□から選び、書き入れましょう。

- ① 水が流れる速さは、かたむきが大きいと () なる。
 ② 水の流れが曲がっているところでは、土を () はたらきと、土を () はたらきがみられる。

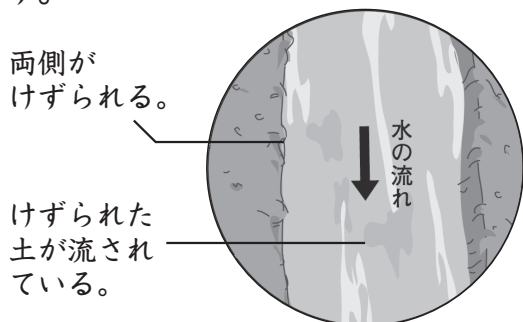
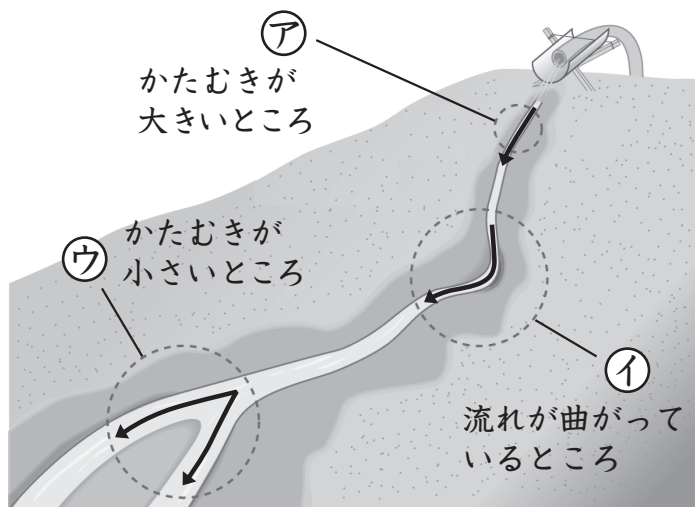
けずる 積もらせる 速く おそく

*使わない言葉もあります。

流れる水のはたらき (2)

名前

右の図のように、土でつくった山にみぞをつけ、水を流して土の変化を調べる実験をしました。ただしみぞは、かたむきが大きいところ、かたむきが小さいところ、流れが曲がっているところがあるようにつけました。次の問いに答えましょう。



(1) 左の図は、ア～ウのどこの水の流れるようすを表していますか。記号を書きましょう。
()

(2) 水を流していると、やがてウに土が積まりました。これは、水の何というはたらきによるものですか。次の①、②から選び、番号を書きましょう。

- ① しん食^{しよく} ② たい積^{せき} ()

(3) 流す水の量をふやしたとき、水の流れや土のようすに変化がみられるかどうかを調べました。次の①～⑤の文のうち、正しいものには○、まちがっているものには×をつけましょう。

- ① () アのみぞがさらに大きくけずられ、深さがより深くなった。
 ② () 流す水の量がふえても、水の流れや土のようすに変化はみられなかった。
 ③ () イの外側の流れが速くなり、より大きくけずられた。
 ④ () イの外側に土が積もるようになった。
 ⑤ () ウに、より多くの土が運ばれてきた。

(4) この実験から、どのようなことがわかりますか。次の文の()にあてはまる言葉を下の□から選び、書き入れましょう。

- ① 水の流れのはたらきで運ばれてきた土は、流れの^ア()
 などころに積もる。
 ② 流れる水の量がふえると、水の流れが^イ() になり、土を^ウ()
 はたらきや^ア() はたらきが大きくなる。

けずる 運ぶ 速く おそく ゆるやか 急

*使わない言葉もあります。

流れる水のはたらき (3)

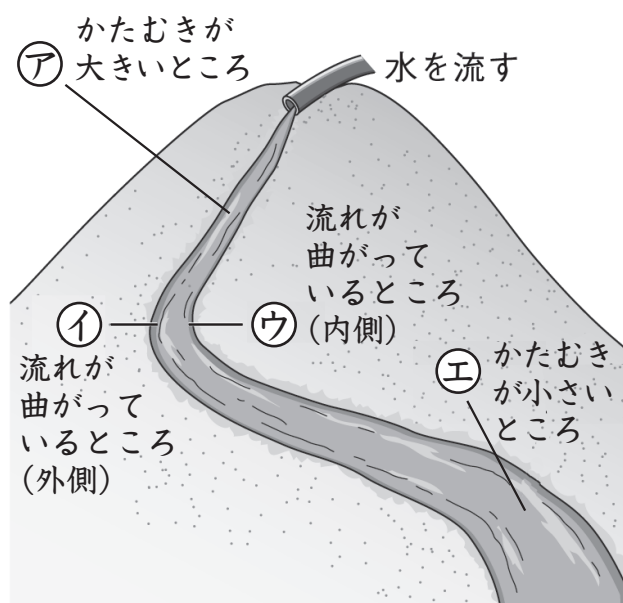
名前

1 次の(1)～(2)の文は、流れる水のはたらきについて説明しています。()の中の正しいほうの言葉を○でかこみましょう。

(1) 流れる水が地面をけずるはたらきを (しん食^{しよく}・たい積^{せき}) といい、土や石を運ぶはたらきを (しん食・運ぱん) という。また、流されてきた土や石を積もらせるはたらきを (運ぱん・たい積) という。

(2) 土地のかたむきが大きいところでは、しん食や (たい積・運ぱん) のはたらきが大きく、土地のかたむきが小さいところでは、(たい積・しん食) のはたらきが大きくなる。

2 右の図のように、土でつくった山にみぞをつけ、上から水を流して流れる水のはたらきを調べる実験をしました。ただしみぞは、かたむきが大きいところ、かたむきが小さいところ、流れが曲がっているところがあるようにつけました。次の問いに答えましょう。



(1) 次の①～④の文は、右の図の(ア)～(エ)を流れる水のはたらきのようすについて説明しています。右の図のどこにあてはまるか(ア)～(エ)から選び、それぞれの()に記号を書きましょう。

- ① () 水の流れがゆるやかで、たい積するはたらきが大きく、運ばれてきた土がたまる。
- ② () 流れが曲がっているところで、水の流れが速いために、しん食するはたらきと運ぱんするはたらきが大きい。
- ③ () 流れが曲がっているところで、水の流れがおそいために、たい積するはたらきが大きい。
- ④ () 水の流れが速く、しん食するはたらきと運ぱんするはたらきが大きいために、みぞが深くなる。

流れる水のはたらき (4)

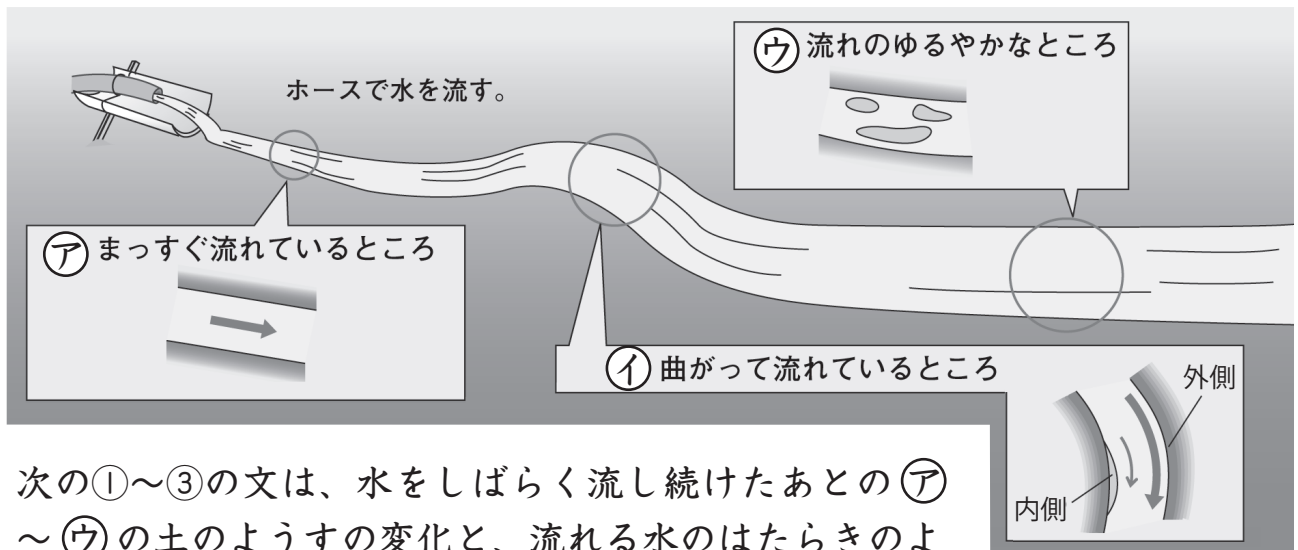
名前

- 1 次の(1)~(3)は、流れる水のどのようなはたらきですか。(1)~(3)にあてはまる説明を下の①~③から選び、番号を書きましょう。

(1) 運ばん () (2) たい積 () (3) しん食 ()

- ① 流されてきた土や石を積もらせるはたらき
 ② 流れる水が地面をけずるはたらき
 ③ 流れる水が土や石を運ぶはたらき

- 2 下の図は、土でつくった山にみぞをつけ、水を流したときの様子を表しています。ただしみぞは、まっすぐ流れているところ、曲がって流れているところ、流れのゆるやかなところがあるようにつけました。あとの問いに答えましょう。



- (1) 次の①~③の文は、水をしばらく流し続けたあとのア~ウの土のようすの変化と、流れる水のはたらきのようすについてまとめたものです。それぞれ、図のア~ウのどこのことについて書いていますか。() に記号を書きましょう。

- ① () 両側が少しけずられ、けずられた土が流されていた。
 ② () 運ばれてきた土がたまっていた。
 ③ () 内側は土がたまり、外側は土がけずられていた。

- (2) 流れる水の速さがいちばん速いところはどこですか。図のア~ウから選び、記号を書きましょう。 ()

- (3) 図のイの内側のように、流れる水によって運ばれた土が積もることを何といいますか。 ()